

パーキンソン病と自転車文化の可能性



2025年4月16日(水)・19日(土)

パイロット/小野広起・山下一行
パーキンソン/高谷直樹(妻:恵)

愛媛県「三浦保」愛基金

一本の間違い電話から始まった物語

2010年タンデム自転車の活動を始めて出会った高谷夫婦。もう何十年もタンデム自転車で生活を楽しくしているという驚かされたのを覚えています。NONちゃん倶楽部10周年の時の「自転車活用推進功績者表彰受賞祝賀会」には、タンデム仲間としての元気な姿を見せてくれました。そんな高谷さんから入った間違い電話。「久しぶりやね」とから始まった何年振りかの会話で、3年前にパーキンソン病を患ったと聞いて会いに行きたいと思いました。

タンデム仲間の不思議な縁

私がタンデム自転車の情報を探していた時に、荒川(関東)で月例体験会を開催しているらしかった小野広起さんとネットで繋がることができました。2013年には、「シクロツーリズムしまなみ タンデム祭り」で、リカンベントタンデムに初めて乗せていただくという、いわばタンデム自転車の師匠ともいべき小野さんが、出張で松山に来られるという連絡をいただき、移動日に時間をとってくださることにになりました。松山に住んでいながら一度も乗ったことのない「三津の渡し」に行くことにしたので、2025年の「街中サイクリン

人の持つ生き抜く力

三津のお勧めスポットがないか聞きたくて、高谷さんに連絡したところ、「薫ちゃんに会いに行かなくてはいけない」といわれて、なんとママチャリに乗って夫婦で会いに来てくれたのです。自転車で乗っている姿からは想像もつかなかったのですが、渡しに乗るのは難しいということと、奥さんと小野さん・私の3人で向こう岸に渡り、湊三島大明神社にお参りをしました。この時、渡しから松山城が見えたことにも感動でした。

待っていた直樹さんを自転車で乗せる段になって、初めてパーキンソン病の実態を知ることになりました。4人でカフェに行こうと決めて、わずか2メートル程の移動が困難であることを知ったのですが、自転車に乗り込んでからは別人のごとく移動がスムーズ。カフェについてからが席に着くまでが「苦勞」。それでも冗談も交えながら以前の直樹節炸裂。笑いながら楽しいひと時を過ごし、三津浜商店街の途中から「また会おうね」と

人のご縁に感謝

高谷直樹さんが繋いでくださったトライアスロン仲間だった山下さんに、高谷さんの病気のことを知らせると、びっくりして会いに行きたいと言われ、タンデム自転車を積み込んで再度会いに行きました。パーキンソン病のことを知らないのに、動画を取らせてもらうことにして、又々びっくり！人体の不思議を感じるのと同時に、「病は氣から」を痛感。パッチ・アダムの「たとえ身に病があっても心までは病すまい」「生命の奇跡に無感覚にならないで！死を遠ざけるのではなく生を高めろ」正に直樹さんの生き様だと感動をいただきました。人の輪が持つ大きなパワーを全身で感じた1日でした。

パーキンソン病と公表されている日本の有名人には、みのもんたさんや永六輔さん、岡本太郎さん、江戸川乱歩さん、三浦綾子さんなどがいます。海外では、モハメッド・アリさんやマイケル・J・フォックスさんが有名です。



第37回 トライアスロン 中島大会

挑戦 → 逆境 → 継続 → 成就



NONちゃん倶楽部 応援メンバーの記録

NO.	氏名	年齢	タイム	順位
209	野本哲郎	64歳	2:53:06	72
248	重松雄二	44歳	3:01:08	102
722	小野恵	51歳	3:11:46	143
246	福西昌明	40歳	3:14:18	157
405	二神英彰	54歳	3:23:32	205
726	門脇信子	60歳	3:30:49	231
338	浅井裕史	57歳	3:44:14	277
381	佐々木一明	64歳	3:44:14	278
288	福井啓二	68歳	3:45:21	287
361	佐々木太一	39歳	3:51:15	300
232	犬飼義之	67歳	3:51:23	302
374	児玉浩仁	56歳	4:03:37	

パッチ・アダムのプロジェクト

愛媛県「三浦保」愛基金

2025年8月24日(日)

松山市長師(姫ヶ浜海水浴場、長師グラウンド)ほか
参加者/388人 完走者/312人

2020年佐々木(全言)さんが「トライアスロンに挑戦する」と宣言したのを受けて、NONちゃん倶楽部は心をついに応援プロジェクトを立ち上げました。けれどもその直後、世界はコロナ旋風に飲み込まれ、全ての計画は中止を余儀なくされます。夢に向かうはずの道は閉ざされ、先が見えない3年間が続きました。それでも佐々木さんは歩みを止めませんでした。相棒・浅井さんと共に、黙々と練習を積み重ねます。大会がなくても、拍手がなくても、ただ「挑戦を諦めない」という強い思いだけを胸に。そして2023年8月27日ついに訪れたその舞台で、佐々木さんはゴールのテープを胸に受け止めました。年齢は62歳。積み重ねた汗と時間が一瞬にして報われ、仲間の声援が涙となって響き

ました。

挑戦に遅すぎる年齢はない。仲間と共に歩めば。夢は必ず叶う！佐々木さんの鉄人への道は、一人の挑戦者の物語にとどまらず、NONちゃん倶楽部に関わる全ての人の心に「人生をあきらめない勇気」を刻み込んだのです。

今年で3度目の挑戦となった佐々木さん。これまでの大会では仲間のフォロイ体制にも支えられてきましたが、今回はガイド役の浅井さんと佐々木さんだけの挑戦を決意。応援部隊も一層気合が入りました。

そして今回は、特別なドラマがもう一つ。佐々木さんの長男太一君が父の挑戦する姿に心を動かされ、自らも鉄人レースへ初挑戦。厳しいコースに挑み続け、最後まで諦めることなくゴールへ。そして見事「鉄人登録」を達成しました。父の挑戦が息子の心を突き動かし、次の世代へとバトンが渡された瞬間。応援部隊にとっても忘れられない大会となりました。



宇和島のタンデム自転車 **KHS** 取扱店

イヌガイ
CYCLE LIFE
〒798-0015 宇和島市和霊元町1-3-5
089-522-2269

眼鏡卸商社
堀内眼鏡商事
松山市柳井町2丁目17-2
TEL 089-921-0656 ☎0120-17-8865

オーエス会計
(株)オーエス経営センター
TEL 089-931-4495 FAX 089-933-4169
瀬川 隆久: 税理士 事務所 事務所
瀬川 君子: 社会保険労務士
〒790-0861 松山市紅葉町8番10号
segawa-takahisa@tkcnf.or.jp
https://segawa-kaikai.tkcnf.com/

創業150年 こんにゃく屋
重松食品
松山市永木町1-31 TEL: 089-931-3656

給排水・衛生・空調調和・消防施設 設計
水道施設工事・浄化槽設備・土工工事 施工

共友工業株式会社
KYOYU KYOYU.INDUSTRY Co., Ltd.
本社
〒791-8016 松山市久万ノ台 941 番地 1
TEL (089) 923-7078 FAX (089) 923-7087
https://kyoyuu-kougyou.jp/
資材置場
〒799-2662 松山市太山寺町甲 524 番 7

intertek
UKAS MANAGEMENT SYSTEMS
ISO 9001:2015 認証取得
ISO 14001:2015 認証取得
ISO 45001:2018 認証取得
管工事及び土木構造物の施工

防熱内装工事・空調設備・電気工事
一般設備工事・土木建設業・人材派遣業

株式会社 中島技研
NAKAJIMA
愛媛県知事 許可(般-3)第18666号
本社 〒793-0010 愛媛県西条市飯岡 1905 番地 1
TEL.0897-66-7080 FAX.0897-66-7081
大阪支店 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 32-33
TEL.06-6879-1870 FAX.06-6879-1880
E-mail:y.kadota@nakajima-giken.com